

# 豊小だより

## 学校評価 特集号

令和2年3月23日  
(No.580)  
練馬区立豊玉小学校  
校長 中村 豊

本年度も多くの皆様に、学校評価へのご協力を頂きました。ありがとうございました。

今回は、経年的な推移も含め集計をいたしました。ここに、ご報告いたします。

### 1 教育目標を児童の実態から考える(※教職員の評価結果)

教職員だけを対象としたものです。4点満点で評価をしています。なお、過去3年間の評定を比較してみました。

	重点目標	評定 (3年間の比較)	成果・課題等 赤字が本年度 4点満点
考える子	1 人の話をよく聞き、自分の考えを発表できる子になったか	2.9 昨年 2.8 一昨年 2.4	◎ 相手を意識した言葉で自分の考えが言える子が増えてきた。自分の考えを意欲的に発言したり、理由を付けて話したりするようになってきている。継続指導 ○ 発表する・聞くことの個人差への対応が今後も必要。 ○ 低学年のうちから指導を充実させる。
	2 基礎基本の学力が定着している子になったか	2.7 2.5 2.4	○ 低学年も含め放課後学習の時間が取りやすくなった。学年が上がるにつれて個人差が広がる傾向にある。▼考えの根拠・理由を伝える力を向上させることで更に基礎基本が定着する。今後の課題とする。
ねばり強い子	3 体力のある子になったか	2.8 2.7 2.6	○ 外遊びの量は増えた。遊ぶ内容の幅を更に広げる。 ○ 体力テスト 個人差に対する課題、昨年度は下降したが、一昨年度並みに戻ってきた。 ○ 低学年のうちから「姿勢保持」を継続指導していく。集中力・持続力を向上させたい。
	4 集中力があり最後までやりぬく子になったか	2.9 2.7 2.7	○ 集中力の高まりは授業中、学習態度からもみられる。場面の「切り替え」もできるようになってきている。活動内容によっては、個人差がある。 ○ 個に適した課題・支援や授業展開、家庭との連携が必要。
心ゆたかな子	5 みんなと仲よく協力する子になったか	3.0 3.2 2.8	○ 行事・活動等での縦割り班活動は充実してきている。更に意義を見直し、ねらいを子供たちに理解させていく。また、主体的に活動に取り組めるようにしていく。 ○ 縦割りでの遊びの内容を更に充実させる。
	6 挨拶ができルールを守る子になったか	2.5 2.6 2.1	○ 登校時の教員による「出迎え」挨拶、児童会・中学生による挨拶運動等を継続していく。現段階では、挨拶について向上した、効果が表れたとは言い難い。 ○ 地域・家庭との連携・協力が必要。 ○ 何故ルールが必要なのか理解させていく。

## 2 保護者の評価 教職員の自己評価の比較等

保護者アンケートは207名の方にご提出いただきました。

保護者アンケートと教職員の自己評価を同類の質問において比較できるようにしました。また、3年間の比較ができるようにしました。

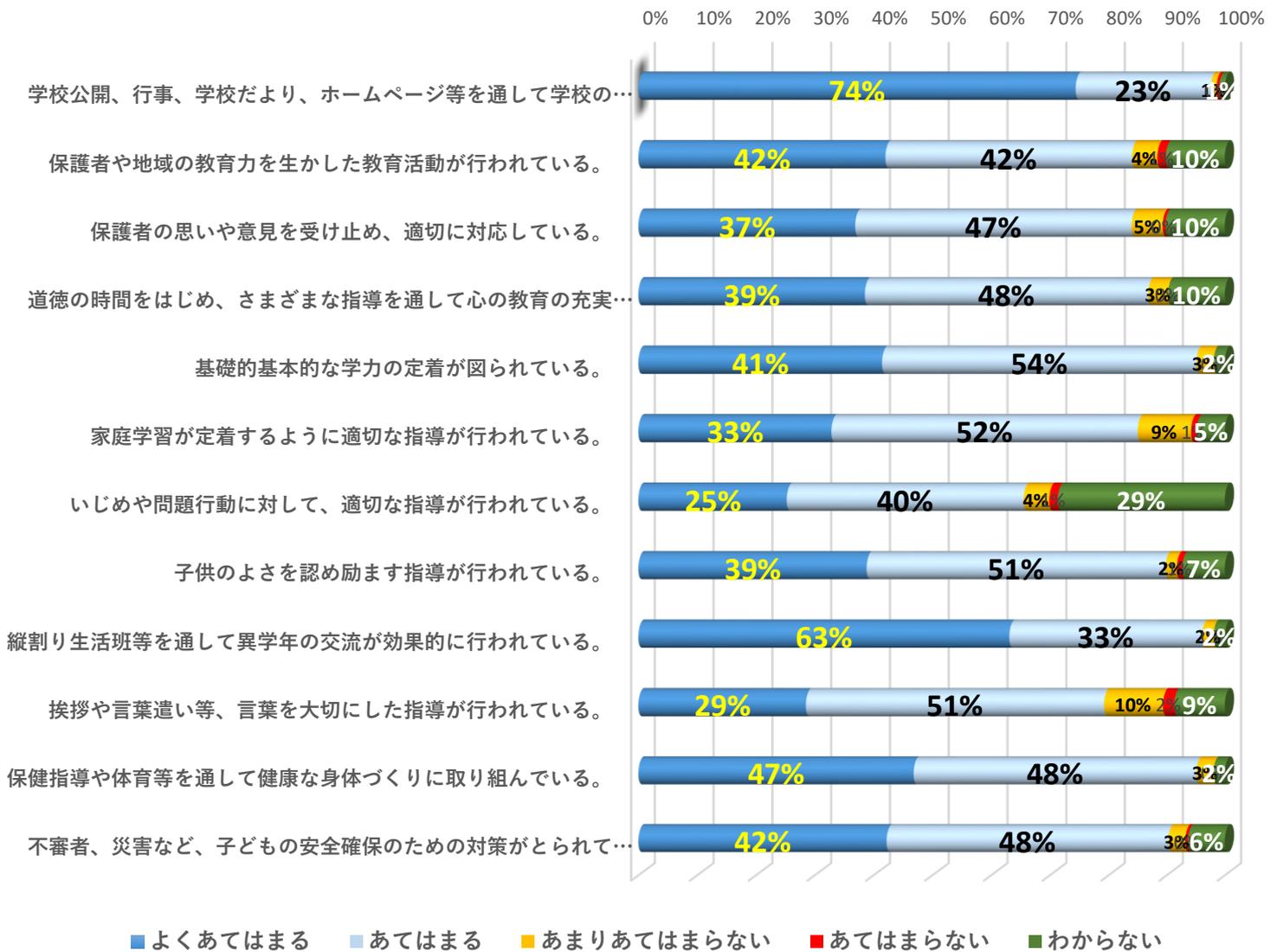
よくあてはまる（4点）、あてはまる（3点）、あまり当てはまらない（2点）、あてはまらない（1点）として計算しています。

質 問	保護者	教職員	成果・状況、今後の課題
1 学校公開等を通して学校の様子が伝えられているか	3.7 昨年 3.8 一昨年 3.7	3.5 昨年 3.5 一昨年 3.4	○ ホームページの充実の継続。※古い記事を掲載してもアクセス数は増えない。 ○ 特別授業・保護者との合同授業など、多くの保護者に参観・参加する機会を設けることができた。また、各行事の評価はおおむね良好である。
2 保護者や地域の教育力を生かした教育活動が行われているか	3.4 3.4 3.4	3.4 3.3 3.0	○ 地域コーディネーターのお陰で地域人材を活用できた。日本文化、読み聞かせ、昔遊び等、地域の協力を得ることができた。 ○ 保護者参加型の授業も実施できた。 ○ 全学年が地域と関わる授業を展開する。 ※「わからない」10% ↑2%増加
3 保護者会等を通し保護者の意見を受け止め適切に対応しているか	3.3 3.4 3.3	3.3 3.1 3.2	○ 個人面談の充実、全体会との日程の調整を行う。(継続) 期間外でも行う。希望制も考慮していく。 ○ 対応している内容を保護者に説明し、個別対応を丁寧に行う。 ※「わからない」10%、↑4%増加
4 道徳の時間等を通して心の教育が十分に行われているか	3.4 3.3 3.2		○ 体験的な活動を多く取り入れていく。 ○ 意見交流のある授業を展開していく。 ○ 今後も道徳授業を公開する。また、授業の取組状況の広報を継続する。※「わからない」10%、↓4%減少
5 基礎的・基本的な学力の向上が図られているか	3.4 3.4 3.3	3.0 3.0 2.9	○ 個別指導(放課後)の時間が増えてきているが、日々の指導も充実させる。 ※「わからない」2%、↓1%減少
6 家庭学習が定着するように適切な指導が行われているか	3.2 3.3 3.2		○ 基礎の定着には繰り返しの指導が必要。家庭との連携(学習状況・課題の伝達)が必要。 ※「わからない」5% 変化なし
7 いじめや問題行動に対して適切な指導が行われているか	3.3 3.2 3.2	2.8 3.1 2.9	○ 良い行動を積極的に褒めることで真似をする児童が増えた。 ○ 相手の気持ちを考えない言動がある、自分との違いを受け入れる態度が必要。 ○ 家庭・職員間の情報共有・協働対応(継続) ※「わからない」29% ↑3%増加(増加傾向)
8 子供のよさを認め励ます指導が十分に行われているか	3.4 3.4 3.4	3.3 3.1 3.3	○ 学校生活全体を通して、できる場面の設定、一人一人を認め、自信と意欲につなげる。子供たち同士が褒める場面の設定。「褒める」言葉かけの継続。 ○ 表彰以外に、朝会・HP等での広報・紹介。 ※「わからない」7%変化なし
9 縦割り生活班等を通して、	3.6 3.6	3.5 3.1	○ 活発。定着してきた。 ○ 効果・メリットの確認を具体的にを行うべき時期にきている。

異学年の交流が行われているか	3.6	3.2	○「日常の」縦割班活動を充実させる。 ※わからない2%、↑2%増加
10 挨拶や言葉遣い等、言葉を大切にされた教育が行われているか	3.6 3.1 3.1	3.2 2.9 3.1	○ 具体的な行動様式を明示する。 ○ 日常の言語環境を整える。児童間での言葉遣いへの意識付け、家庭との連携を徹底する。 ※「わからない」9%、↓2%減少
11 健康な身体づくりに取り組んでいるか	3.4 3.4 3.4	3.1 3.0 2.9	○ 外遊びをする児童が多い。 ○ 体力テストの結果も改善方向、個人差はある。 ○ 姿勢の維持が必要、集中力・持続力・気力の低下の懸念。 ※わからない2%、↓2%減少
12 子供の安全確保のための対策がとられているか	3.4 3.4 3.5		○ 安全教育を推進する。(継続) ○ 施設・設備の点検・改善に努める。(継続) ※わからない6%、↑1%増加

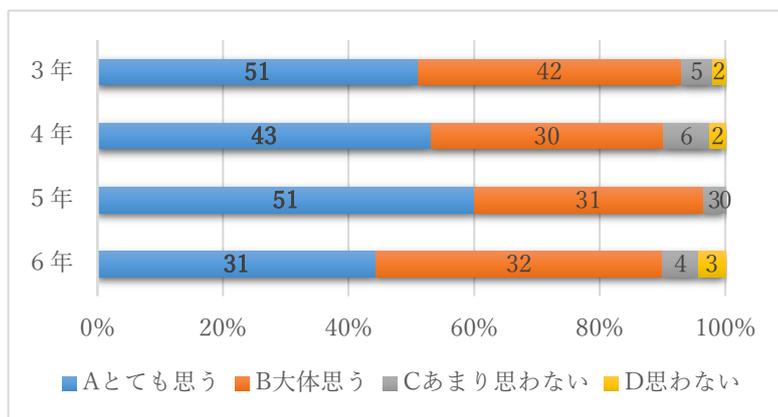
保護者アンケートを単純集計し、グラフにまとめました。

### 保護者アンケート



### 3 児童の意識調査 (処理上、合計が100パーセントになる場合があります)

#### 1 学校へ来ることが好きですか。

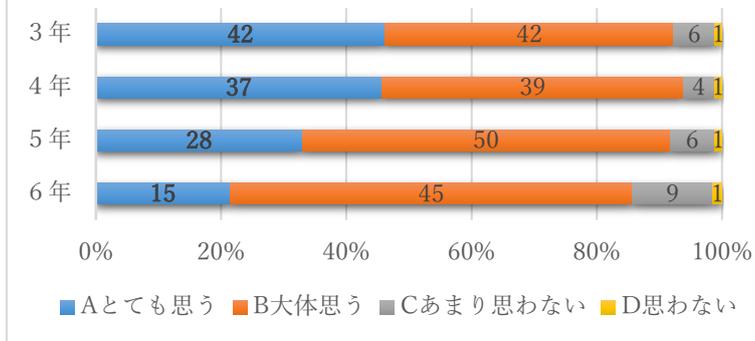


#### 4学年の合計の割合 (%)・推移

問1	A	B	C	D
令和元年度	52	40	5	2
平成30年度	51	40	7	2
平成29年度	55	38	3	4

左：学年別の単純集計 %  
右：4学年全体の割合 %

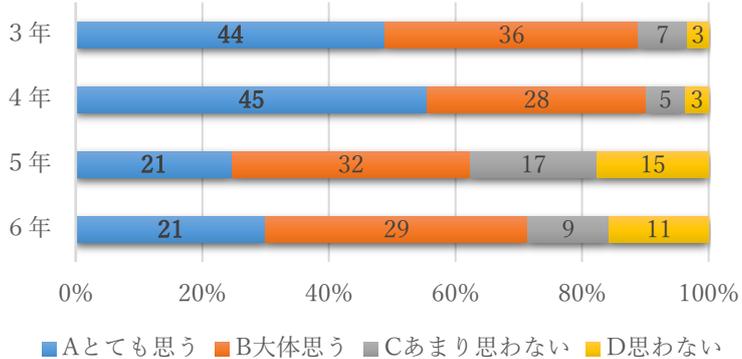
#### 2 めあてや目標をもって、学習したり生活したりしていますか。



#### 4学年の合計の割合 (%)・推移

問2	A	B	C	D
令和元年度	37	54	8	1
平成30年度	34	59	5	2
平成29年度	30	62	6	2

#### 3 進んで読書をしていますか。

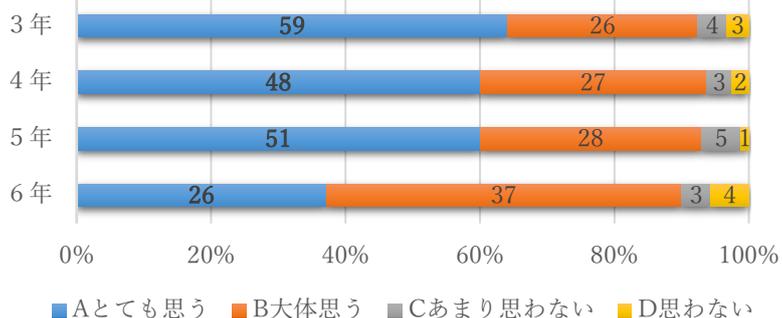


#### 4学年の合計の割合 (%)・推移

問3	A	B	C	D
令和元年度	42	35	12	11
平成30年度	46	34	12	8
平成29年度	44	36	12	7

高学年になると、「進んで読書」に取り組む意識が下がっていきます。学習においても同様の傾向があります。

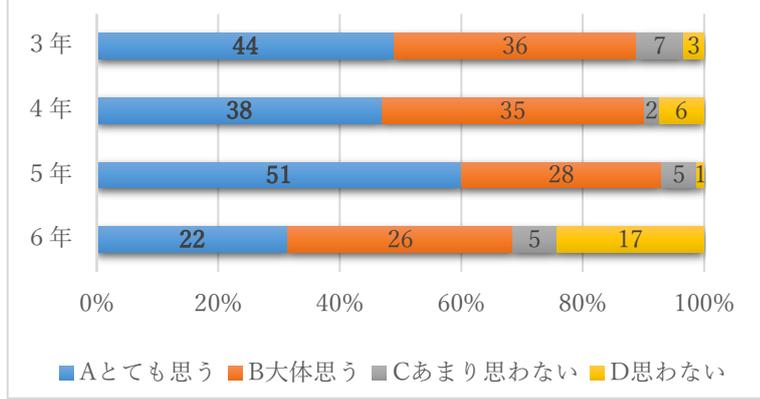
#### 4 進んで学習に取り組んでいますか。



#### 4学年の合計の割合 (%)・推移

問4	A	B	C	D
令和元年度	53	40	4	3
平成30年度	47	49	3	1
平成29年度	48	44	7	3

### 5 勉強が分からないとき、先生に質問したり友達に聞いたりしていますか。

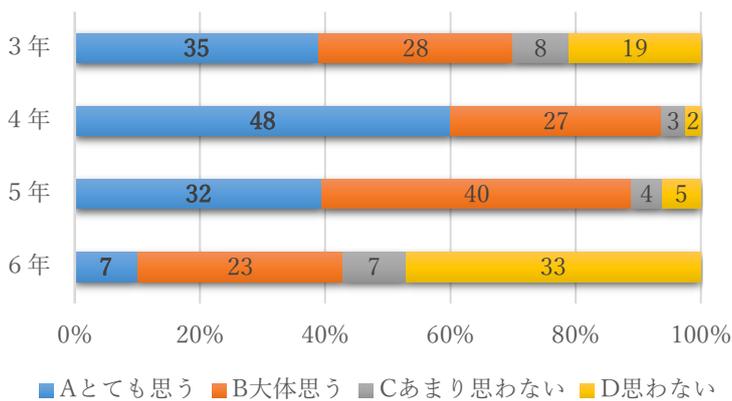


#### 4 学年の合計の割合 (%)・推移

問5	A	B	C	D
令和元年度	48	38	6	8
平成30年度	50	38	6	6
平成29年度	45	41	7	7

高学年になると、先生や友達に質問したり、悩みを相談したりすることが少なくなっています。内容によって相手を変える、特に大きな悩みはないという声も聞かれました。

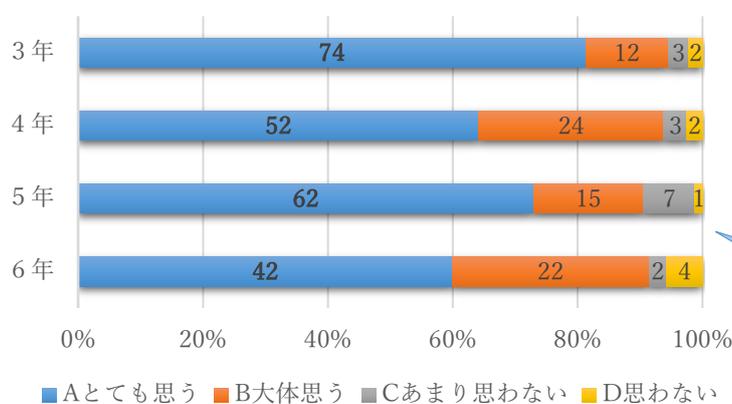
### 6 悩みや困っていることを先生などに相談していますか。



#### 4 学年の合計の割合 (%)・推移

問6	A	B	C	D
令和元年度	36	37	8	20
平成30年度	41	37	9	13
平成29年度	29	45	10	17

### 7 進んで運動したり外で遊んだりしていますか。

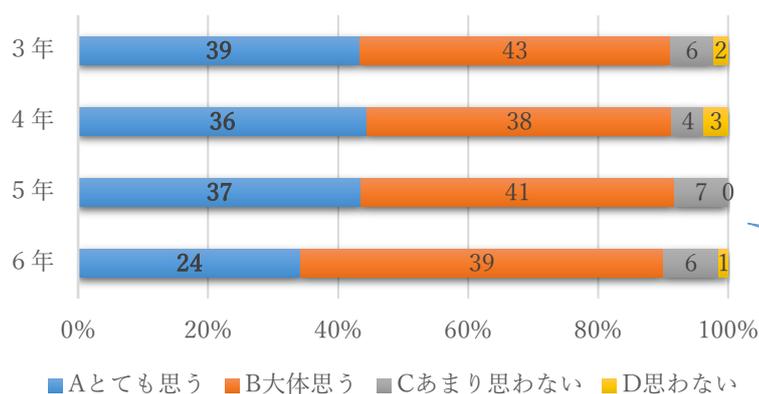


#### 4 学年の合計の割合 (%)・推移

問7	A	B	C	D
令和元年度	70	22	5	3
平成30年度	64	28	5	3
平成29年度	63	26	8	3

学年に関係なく、よく運動したり、遊んだりしていることが分かります。

### 8 進んであいさつをし、正しいことばづかいをしていますか。

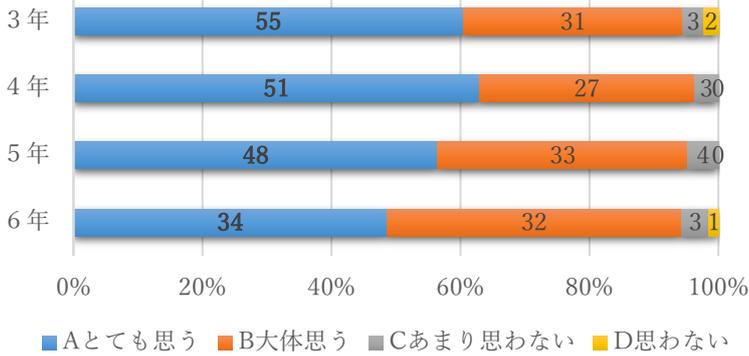


#### 4 学年の合計の割合 (%)・推移

問8	A	B	C	D
令和元年度	42	49	7	2
平成30年度	42	50	7	1
平成29年度	35	55	8	1

大人（保護者・教職員）と子供の意識がやや異なっていることが分かります。

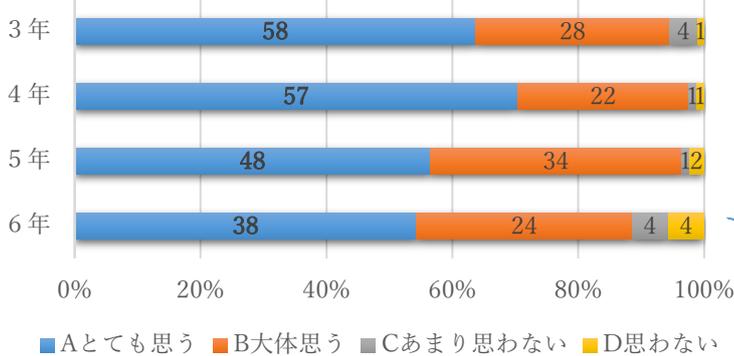
### 9 友達のことを思いやり、進んで親切にしていますか。



#### 4学年の合計の割合(%)・推移

問9	A	B	C	D
令和元年度	57	37	4	1
平成30年度	52	43	4	1
平成29年度	54	43	3	1

### 10 たてわり班での遊びや活動に協力し、楽しくできていますか。

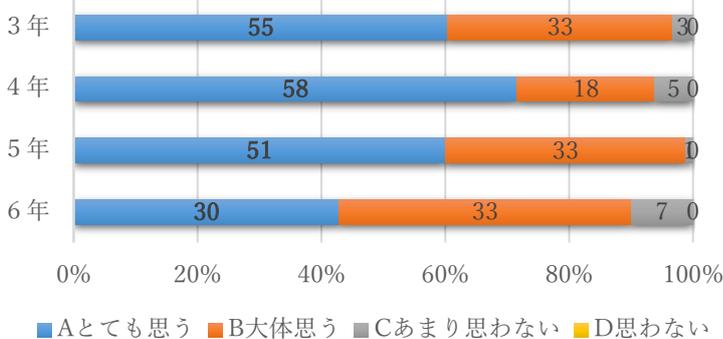


#### 4学年の合計の割合(%)・推移

問10	A	B	C	D
令和元年度	61	33	3	2
平成30年度	65	31	3	1
平成29年度	65	30	3	2

大人（保護者・教職員）と子供の意識に同様の傾向が見られます。

### 11 学校のきまりを守り、安全に気を付けて行動していますか。

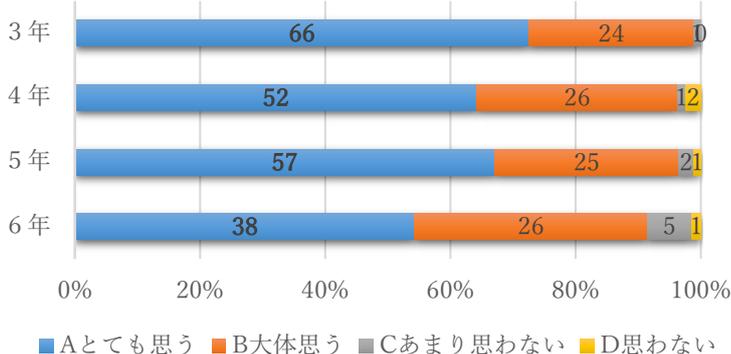


#### 4学年の合計の割合(%)・推移

問11	A	B	C	D
令和元年度	59	36	5	0
平成30年度	50	44	5	1
平成29年度	51	43	5	1

今年度は、より良い方向に意識が高まっていることが分かります。

### 12 友達と協力し合って楽しい学級をつくろうとしていますか。



#### 4学年の合計の割合(%)・推移

問12	A	B	C	D
令和元年度	65	31	3	1
平成30年度	56	39	3	2
平成29年度	58	36	3	3

## 4 保護者の声 (記述から)

記述の一部であったり、全体を省略したりして記載させていただきました。ご了解ください。

### <ホームページ・広報等>

- ① 学校からの細かな情報発信がされており、様子がよく分かる。HP、いつも楽しく拝見している。HPを見れば、毎日リアルタイムに学校の様子がわかるので、親として安心。(多数)
- ② 子供だけではなく、保護者でも写真に写りたくない者もいる。配慮願いたい。
- ③ HPのインフルエンザ情報は大変ありがたい。インフルエンザだけではなく、「胃腸炎」等、他の情報もクラス別に知りたい。
- ④ 必要(重要)な情報を全ての保護者に伝えるシステム等があれば良い。HP、各学年別等、ログインIDで非公開等設定する。出欠確認も紙でなくても良いのでは。
- ⑤ 学芸会の進行状況をホームページで流してほしい。どの学年が上演しているのか分かれば、時間を有効に使える。
- ⑥ 「学年だより」と「学校だより」について、理解しにくいところがある。持ち物の内容が違っていた。
- ⑦ 保護者・地域に開かれた学校運営がなされていて素晴らしい

### <安全・安心>

- ① 自由に校内に入れてしまうので不審者を見分ける対策が必要。
- ② 下校の時間帯は門が開いたまま、近くに大人がいない状況を見かける。
- ③ 登下校の防犯について。スマートフォン等の携帯許可の検討を。
- ④ 不審者への対応、情報が遅い。近隣の不審者情報が多くあったが、学校側からの注意喚起のメール等の対応が必要。
- ⑤ 校庭開放中、部外者が入ってくる。習い事等のお迎えの方が身分証もなく、校庭で待機している。住民が校庭を通り道にしている。門に注意書を設置するなどの対策が必要

### <挨拶・言葉遣い等>

- ① 校内での挨拶はできているが、登校班・校外ではできていない。
- ② 恥ずかしい、話したことがない、友達じゃないとの理由かもしれないが、登校でできないと他でもできないのではないか。
- ③ 旗当番のとき挨拶をしないので、いやな気持ちになる。
- ④ 校内ですれ違う子に挨拶されないため、声をかけると「誰？」と驚いた表情の子もいる。学校外で声をかけられたら警戒する世の中だから。
- ⑤ シルバー(学童養護)さんへの挨拶ができていない。挨拶運動の時だけでなく、日ごろからできると良い。
- ⑥ 登校時、高学年から率先して挨拶をしてくれたら、恥ずかしくなくなるかもしれない。
- ⑦ 朝、旗当番が挨拶しても挨拶を返してくれる子供が少ない。我が子も含めて、学校というより、家庭の問題。
- ⑧ 目上の方に挨拶ができていない。挨拶運動だけではなく、日ごろから、挨拶・感謝の気持ちを伝えられる子が増えると良い。
- ⑨ 児童との会話でときどきビックリする言葉遣いをする先生がいる。距離が近いのは良いことだが、適度な距離感が必要。
- ⑩ 子供の言葉遣いが悪くなっている。人に向けてひどいことを言う。児童同士の言葉遣いが悪いのではないか。
- ⑪ 旗当番の親の挨拶。交通誘導員に挨拶しない方が多い。コミュニティ内で気持ちよく暮らすため、挨拶を励行したい。
- ⑫ ●年生になっても、ありがとう、ごめんなさい、貸して等が言えない子を見かける。失敗した時に、とぼけたり、嘘をついたり、叱られるのが怖いという思いもあるのか。道徳的に大切なことが受け入れられる心づくりを学校でも家庭でも伝えたい。

### <学習・学校生活>

- ① きめ細やかに対応していただいている。一つ一つ本当に丁寧にみていただき、感謝。
- ② 先生方のお陰で、学校生活を楽しく過ごしている。先生方が熱心に指

導して、向き合ってくださいるのがよくわかる。

- ③ 音楽会や学芸会等、全学年が一生懸命に取り組んでいる姿をみられ感激している。
- ④ ひらがな、漢字等、先生方が細かく見てくれて感謝。熱心な指導が伝わってくる。
- ⑤ 休み時間も先生が積極的に子供とかかわっている。子供との距離が近く感じる。問題行動にも、個別に適切な対応をしている。
- ⑥ いつも子供の心によりそって丁寧なかかわり、心身共に成長していることに感謝。楽しく休まず登校し、食事好き嫌がなく食べられるようになった。伸び伸び成長していく姿を学校公開や、登校班、ボランティア活動を通して見守っていきたい。
- ⑦ 様々な分野で活躍している方を呼んで、話を聞ける機会が多くありがたい。
- ⑧ 先生方も忙しい中、また様々な行事もある中、日々子供たちへの指導、教育への熱心さにも感謝。
- ⑨ 校長・副校長が積極的に学校行事や教育活動に参加され驚き、感動。入学前は不安だった事も、本校ならば大丈夫という安心感があり、感謝の気持ちでいっぱい。
- ⑩ 一人一人をきちんと見てくださる印象。個性、良い所を伸ばそうとしている様子が伝わる。感謝。
- ⑪ 担任により、対応に大きく差がある。「子供の良さを認め励ます指導」が親に伝わらない。通知表や面談だけでなく、学習や生活状況を可視化できるものが欲しい。何をしたら良くなるのかアドバイスを子供・親にも共有してほしい。家庭での指導に役立てたい。
- ⑫ 先生の言葉・暴言で不快になる児童・保護者がいるのではないかと。その中では、言葉を大切にされた指導、いじめや問題行動に適切な指導ができないのではないかと。
- ⑬ 本人が気にしている身体的なことでの「からかい」があるようだ。子供たちが安心して過ごせる場所であってほしい。

- ⑭ 多様性の時代、それぞれの立場、考えを理解することが重要。道徳・国語、学活等で、人の気持ちを想像する授業を充実させてほしい。
- ⑮ 道徳。高学年で生かされる指導をしてほしい、いじめの未然防止できる学校だと、子供・親も過ごしやすい素敵な学校になる。
- ⑯ いじめがあるのか分からない。どう対応しているのかも分からない。小さなことでも教えてほしい。
- ⑰ 個人面談を希望すれば対応してくださるのは分かる。問題がない場合は、保護者から申し込むことを遠慮してしまう。各学期に個人面談を設定し、「辞退可」とすると訪ねやすい。
- ⑱ 周辺の学校より授業時数が少ないのではないかと。4年生なら、他校は毎日6時間、豊玉小は月曜日が5時間。差が出ないようにしてほしい。
- ⑲ 児童調査について。普通にアンケートとして書かせたほうが本当の事が聞ける。後で聞き取りを校長がすると書かない、デリケートに対応してもらいたい。

#### <宿題・家庭学習>

- ① 毎日、音読・計算の宿題がある、上達するが、宿題の多い日や、長期休業はだれてしまう。なにか工夫して欲しい。
- ② 宿題が多く、家で子供が一杯一杯になっている姿を見て、やらなくていいよと伝えると、休み時間にやらされて遊べないと言われ(2名)、あせっている姿が多くみられる。

#### <その他>

- 記名だと、アンケートで悪い評価を付けにくい。
- PTA活動が負担である保護者もいる。

頂いたデータやお声を地域教育懇談会で協議していただくとともに、区教育委員会にも報告をいたします。更には、来年度の教育活動の改善に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。